

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入し

(1) 担当支部:	東九州支部	(2) 記載者氏名: 梅木 秀徳	会員番号:	5908	事務局整理記入欄	東九州-
分水嶺区分	立石池鞍部～K072～K073立石山～K074荒八峠	(3) 山行日:	2005年	3月	12日	(4) 天候 晴 風強

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

梅木秀徳	5908			興田勝	豊嶺会	羽田野俊幸	豊嶺会	
首藤宏史	8595			田畑和顕	同	加藤雅子	同	
興田勝幸	8614			西山隆司	同	安部愛	同	
後藤利雄	12605			小長和宏	同	中根亮	同	
計				4名				計

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	ルートは無いに等しいが、部分的に踏み後が見られ、歩行に特に困難なし。												
アプローチ:	歩行開始点まで林道あり。												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11) 事項等
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	立石池 鞍部	湯平	131	17	5	33	12	28			9:10		
分水嶺到達点	立石池 鞍部	同											
K072	1003mピーク	同	131	16	45	33	12	25	1,001	9:31		B-2	
K073	立石山山頂	同	131	16	52	33	12	12	1,024	9:48		B-2	
	立石山下鞍部	同	131	16	50	33	12	5	974	10:15		B-2	
	1003ピーク	同	131	16	56	33	11	43	1,035	10:53		B-2	
	広い鞍部	同	131	16	46	33	11	34	995	11:22		B-2	
	987mピーク	同	131	16	49	33	11	28	990	11:32		B-1	
分水嶺離別点K074	荒八峠	同	131	16	54	33	11	22	925	11:40		B-1	
歩行終了点	荒八峠												
総歩行時間(休憩時間を除く):												約2	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
K073	立石山	3	正確	良	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

立石池の鞍部、即ち蛇越岳と立石山の鞍部の分水嶺までは九州横断道路から舗装の林道が通じている。地形図との相違はない。荒八峠は九州横断道路が通り、湯平温泉への舗装道路が分かれている。地形図との相違はない。

(9) 水および植生に関連した特記事項

全般的に杉、檜の混合林に赤松が混在する。水場はない。台風による風倒木をとところところに見る。

(10) その他の特記事項

広い鞍部では、分水の尾根が判然としないほど。最後の978mピークの登りでは、九州横断道路に近いのに鹿の糞を少しながら見かけた。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: 写真1: 立石池 写真2: 石山手前のスギ風倒木帯

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



写真1:立石池



写真2:石山手前のスギ風倒木帯

てください。

22
強く寒い

8名

1)の特記
との関係
時間

